

## 令和4年8月20日前線による大雨での 梯川の出水概要並びに金沢河川国道事務所の対応について

- 令和4年8月20日から21日かけて、雷を伴う激しい雨が降り、石川県南部で大雨となりました。このため金沢河川国道事務所では、防災体制を発令し関係機関と連携をとりながら対応にあたりましたので、出水概要、金沢河川国道事務所の河川関係の対応、治水事業の効果についてとりまとめました。
- 梯川では「高齢者等避難」の目安となる「避難判断水位」を超過し、埴田水位観測所では、昭和47年1月の観測開始以来、史上7位の水位を観測しました。
- これらの取りまとめ結果について、本日14日14時より当事務所ホームページに掲載致しますのでお知らせします。

### 【出水概要・河川関係の対応の主なポイント】

- 梯川では、<sup>はねだ</sup>埴田水位観測所（小松市<sup>はねだ</sup>埴田町）において、避難判断水位を超過し、観測史上7位水位（4.47m）を記録。避難判断水位を超過するのは8月に入って2回目。
- 一時氾濫危険水位を超過する予測となったため、小松市長及び能美市長に対し、ホットラインを実施。
- 梯川の沿川では内水による浸水が発生、小松市の要請により排水ポンプ車を出動させ、緊急排水活動を実施。

### 【治水事業の効果】

- 梯川では平成30年より実施している防災・減災、国土強靱化のための緊急対策などの河川整備により、7.4k地点において最大で約1.0mの水位低減効果があった。
- 梯川と支川前川の合流部の前川排水機場では木場潟約5杯分の約570万m<sup>3</sup>の排水を実施、浸水被害の拡大を防止。

詳細については、金沢河川国道事務所ホームページに掲載しました。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>



### 【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局 金沢河川国道事務所  
 調査第一課長 氏名 <sup>ひろせ</sup>廣瀬 <sup>まさひろ</sup>昌宏  
 T e l : 076-264-9910（調査第一課 直通）